

R2年度 あそぼⅡ

アンケート項目		チェック項目	全体評価件数		
			○ はい	△	× いいえ
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	1	0
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	2	0
	③	事業所は、スロープや手すり等の子どもに必要な環境整備が適切になされているか	31	6	0
適 切 な 支 援	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、活動内容が設定されているか	35	2	0
	⑤	活動プログラムの工夫がなされているか	34	3	0
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	21	13	3
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について、利用契約時に丁寧な説明がなされたか	35	2	0
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	2	1
	⑨	必要に応じて、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	33	3	1
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催を、希望するか	5	18	14
	⑪	子どもや保護者からの苦情やご意見について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に迅速かつ適切に対応しているか	34	1	2
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	0	1
	⑬	定期的にLINEやホームページ等で、お子様の活動や行事予定、連絡体制や自己評価の結果を発信しているか	36	0	1
非 常 対 応 等	⑭	個人情報に十分注意しているか	34	3	0
	⑮	緊急時・災害時・感染症等の対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	6	0
満 足 度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	31	5	1
	⑰	事業所の支援に満足しているか	35	2	0
		全体評価	564	76	25
		全体評価割合	85%	11%	4%
			100%		

R2年度 あそぼⅡ

アンケート項目		チェック項目	実績		
			全体評価割合		
			○ はい	△	× いえ
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	97%	3%	0%
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	94%	6%	0%
	③	事業所は、スロープや手すり等の子どもに必要な環境整備が適切になされているか	84%	16%	0%
適切な支援	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、活動内容が設定されているか	95%	5%	0%
	⑤	活動プログラムの工夫がなされているか	92%	8%	0%
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	57%	35%	8%
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について、利用契約時に丁寧な説明がなされたか	95%	5%	0%
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92%	5%	3%
	⑨	必要に応じて、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	89%	8%	3%
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催を、希望するか	14%	49%	38%
	⑪	子どもや保護者からの苦情やご意見について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に迅速かつ適切に対応しているか	92%	3%	5%
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	97%	0%	3%
	⑬	定期的にLINEやホームページ等で、お子様の活動や行事予定、連絡体制や自己評価の結果を発信しているか	97%	0%	3%
非常対応等	⑭	個人情報に十分注意しているか	92%	8%	0%
	⑮	緊急時・災害時・感染症等の対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	84%	16%	0%
満足度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78%	19%	3%
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	84%	14%	3%
	⑱	事業所の支援に満足しているか	95%	5%	0%
		全体評価	85%	11%	4%
		全体評価割合	85%	11%	4%
			100%		

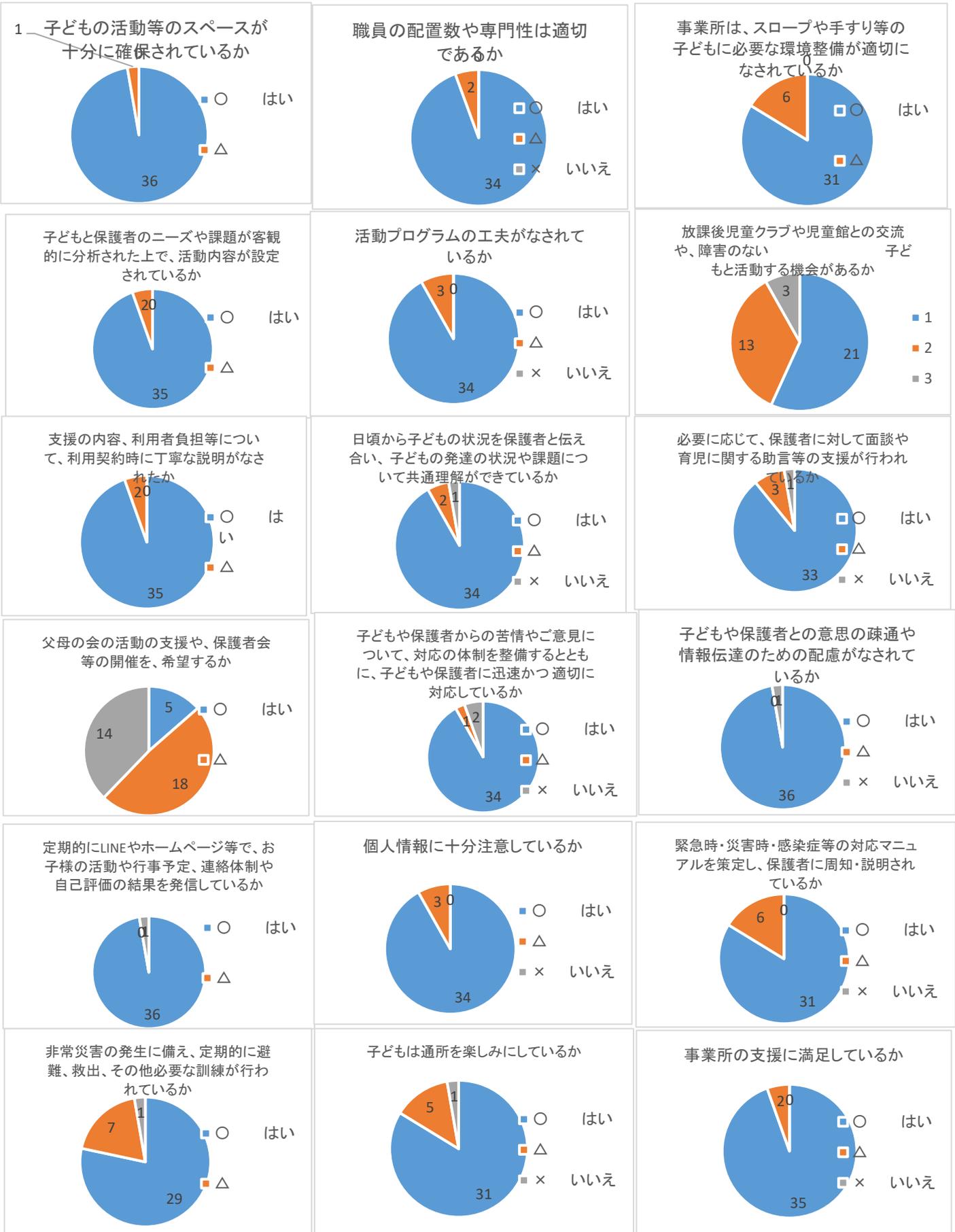
放課後等デイサービス・児童発達支援活動評価実績グラフ

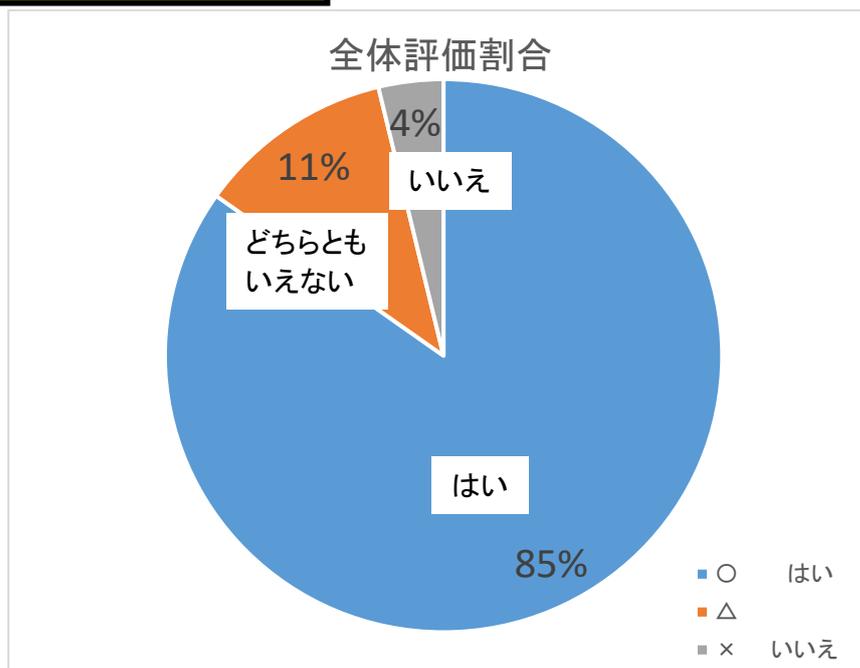
R2年度 あそぼⅡ

アンケート実施期間: 令和2年3月

放課後等デイサービス・児童発達支援 あそぼⅡ

保護者対象人員: 31名 回答: 24名(77%)





アンケート評価表より

- ①80%以上の○:はい⇒14⇒15項目
- ②10%以上の×:いいえ⇒2⇒1項目
- ③どちらともいえない△:は全体の12⇒11%

まとめとして、

- ・前年度と比較しても、○は85% △は11% ×は4%と評価できる。
特に、⑦の利用者へ支援内容等の説明においては、保護者の方々への情報伝達の工夫により、支援全体としての満足度も約92%となっている。
- ・⑥の障害のない子との交流については、コロナの関係もあり、今年度はまだ実施できていないことが、理由に挙げられる。
- ・⑬の非常時の対応は、安全性の見える化が遅れているといえる。
- ・⑩の保護者同士の連携支援については、保護者の方々に希望を聞き、今回確認をさせていただいた。

アンケートよりの課題と令和2年度改善の方向性

- ・アンケートNO⑥については、コロナの状況をみながらではあるが、来年度は、祝日や長期休みのイベントでのふれあいの再開を計画している。
定例行事の夏休みのそうめん流し・冬休みの餅つき大会などについても、例年通り、引き続き地域の子供にも参加してもらえる環境づくりを行っていく。
また、町内関係者と連携し交流の場を設けるとともに、状況に応じて、保護者の方々にも随時伝えていくようにする。
- ・アンケートNO⑩については、コロナの状況や保護者のニーズをみながら、今後とも検討をしていくようにする。
- ・アンケートNO⑮⑯については、避難訓練の様子や、緊急時の対応についての情報を、HP等を使って、随時発信をしていくようにする。